



落合小学校6年生の皆さん

私たちは、町議会の方の出前講座で、税金や選挙のことを学習しました。そして今度は、実際に町議会を見学することになりました。あまり行く機会が無いので、しっかり聞いて学習しようと思いました。議場に入って少し待っていると、議会が始まりました。議場が少し静かになって質問が出ました。TPPについての話でしたが、図や表を出しながら説明していて、何が問題でどうしたいのか私にも分かったので、議論をより集中して聞くことができました。その中でもとても真剣に富士見町のことについて話し合っていたので、それは感謝しなければいけないあとと思いました。できれば、もっと長く聞いて学習したかったです。

〈中山茉優〉

町議会に来るきっかけは、社会の時間で国会を勉強したので、次は町の議会ということになりました。どんなことを話し合うのか楽しみでした。役場に行き、スリッパをはきかえ、名前を書くまではドキドキしました。議場へ入ると、町長さんや議長さんがいました。議長さんは、ぼくたちのために議会について説明してくれました。議会が始まりました。最初は名取さんがTPPなどを話していました。少し難しかったですが、去年関税について習ったので、今の関税も苦労しているなあと思いました。エンジェルさんのパノラマの赤字のことは、パノラマもがんばっているなと思いました。議場を出ると、こんな思いを持ちました。「議員さんも町長さんも町のために一生懸命だなあ。」そう思いながら役場を後にしました。

〈森山泰嗣〉

落合小学校6年生の皆さん、議会傍聴ありがとうございました。将来町を背負って立つ皆さんに、明るく豊かな富士見町を残せるよう、議員一同精一杯がんばっていきます。

町議会の学習で事務局長さんに来てもらって、町議会に行きたいと言ったら「いいよ。」と言ってくれたので、役場の議会を見学しに行きました。バスで役場に行って、着くと議場はどういう広さなのかとか、どんな話題なのかを考えました。議場前でスリッパにはきかえ、名前を記入しました。どうなのかときどきしました。中に入ってみると思ったより広く、質問する場所や答える場所や議員さんの席がありました。議会が始まりました。議員さんたちの席にそれぞれ数字の番号が書いてありました。質問するときに、前に出て質問しました。話題は関税や地デジやゴミ問題やパノラマのことを話していました。難しかったけど、勉強したとこもあったので分かりました。それに答える町長さんは、反対側の場所に立って、ぼくたちに分かりやすく言ってくれました。

一時間一五分だったけど、とても勉強になりました。議会のことを知ることができてよかったです。

〈五味凌介〉

ぼくたちが町議会に行くことになったきっかけは、社会の勉強で国会のことを学んでから、出前講座で事務局長の植松さんに「ぜひ来て下さい」と言われ、行くことになりました。マイクロバスに乗り役場に着いたら、四階に上がりました。ロッカーでスリッパに替え、議場に向かったら議員の人が「落合の子だね、おはよう。」と言ってくれたので「おはようございます。」と言いました。「みなさん真剣だなあ、どんな感じの議会になるのだろう。」と緊張しました。傍聴席に座ると、議長さんが「国会みたいに、この議会は文句を飛び交わず、紳士的に進めますよ。」と言っていました。議会が始まり、名取武一さんのTPP（環太平洋戦略的協定）の話が分かりやすかったです。議員のみなさんは、農家の全滅をくい止め、ぼくたちの生活のためにがんばってくれているんだなあと思いました。一生懸命がんばってくれている議員のみなさんには、感謝したいなあと思いました。

〈須藤 要〉